

ドセタキセル「ニプロ」による 治療を受ける患者さんへ



監修

大阪大学先進癌薬物療法開発学
寄附講座 教授 佐藤 太郎 先生

目次

はじめに	2
------------	---

1.抗がん剤『ドセタキセル「ニプロ」』について

抗がん剤治療の目的	3
ドセタキセル「ニプロ」について	4
ドセタキセル「ニプロ」の投与方法	4
ドセタキセル「ニプロ」投与の前に	5
ドセタキセル「ニプロ」投与中の注意点	6
ドセタキセル「ニプロ」投与後の注意点	6

2.主な副作用とその対策

副作用はなぜ起こるのでしょうか?	7
どんな副作用が、いつ頃現れるのでしょうか?	8
それぞれの副作用はどのようなものですか?	9
アレルギー症状(過敏症)	9
こつずいよくせい 骨髄抑制	9
かんしつせいはいえん 間質性肺炎	10
疲労感・倦怠感	11
ふしゆ むくみ(浮腫)	11
おうと 吐き気・嘔吐・食欲不振	12
筋肉痛・関節痛	13
手足のしびれ	13
口内炎・味覚の変化	14
皮膚炎・発疹・眼症状	15
爪の変化	15
脱毛	16
治療中に、いつもと違う体の異常を感じたら、 どうすればよいのでしょうか?	17
治療・体調チェックシート	18

はじめに

この冊子を手にとっているあなたは、これから始まる抗がん剤治療について、様々な不安を抱えていることと思います。

抗がん剤には、がん細胞の増殖を抑えるという大きなメリットがある一方で、副作用というデメリットもあり、この両者のバランスを常に考慮しながら治療が進められます。抗がん剤治療を効果的かつ安全に進めていくためには、副作用を最小限に留めることが大切です。これは医療スタッフのみで達成することが難しく、患者さんやご家族の協力が不可欠です。

そこで本冊子では、抗がん剤『ドセタキセル「ニプロ」』の治療を始める患者さんに、このお薬の使用目的や投与方法、起こりうる副作用やその対策について理解を深め、副作用が現れた際や、いつもと違う体調の変化を感じた場合は、医療スタッフにすぐに相談できるよう、やさしくまとめました。

また、この治療中に現れた症状などを記入するための『治療・体調チェックシート』を巻末に設けましたので、ご活用ください。

不安な点や分からないこと、もっとよく知りたいことなどがありましたら、遠慮なく医師や看護師、医療スタッフ、薬剤師にご相談ください。あなたの治療に関わるスタッフは、これからの治療をあなたとともに考え、支援いたします。

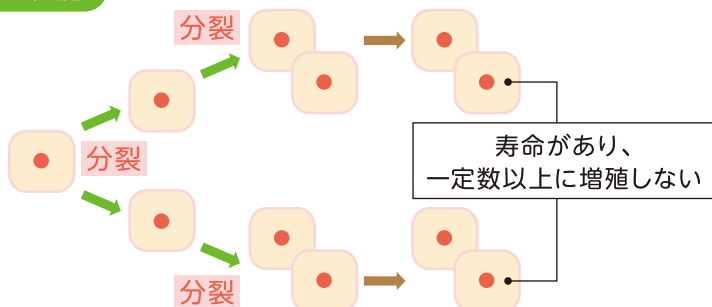
大阪大学先進癌薬物療法開発学
寄附講座 教授 佐藤 太郎

1.抗がん剤『ドセタキセル「ニプロ」』について

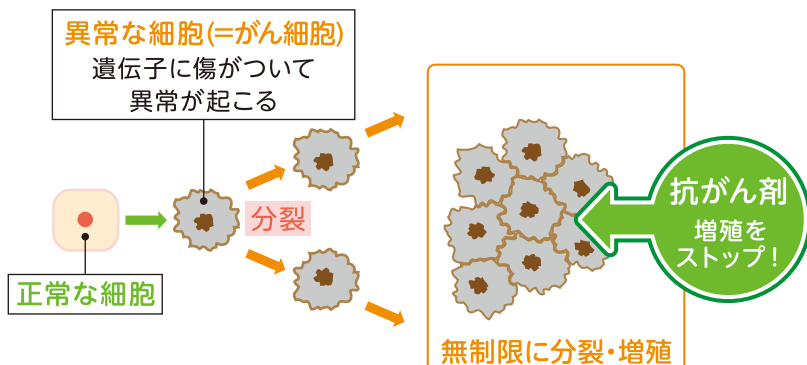
抗がん剤治療の目的

私たちの体には様々な臓器がありますが、それらは数多くの細胞が集まってできています。細胞は日々、分裂・増殖を繰り返して体を維持していますが、一定の数以上に増えることはありません。ところが、何らかの理由で遺伝子に傷がつくと、細胞が限りなく増え続けてしまいます。この調節機能が壊れた細胞が「がん細胞」です。がん細胞が増えていくと、やがて他の細胞に悪影響を及ぼし、様々な臓器の機能が失われていきます。このがん細胞の増殖を抑えるために使われるのが「抗がん剤」です。

正常な細胞



がん細胞



ドセタキセル「ニプロ」について

ドセタキセル「ニプロ」は、植物（ヨーロッパイチノ木）の針葉から抽出した成分をもとにつくられた抗がん剤です。



ドセタキセル「ニプロ」の作用

ドセタキセル「ニプロ」はがん細胞が分裂して増えるのを抑えることで、抗がん作用を発揮します。

ドセタキセル「ニプロ」の治療対象

乳がん、肺がん（非小細胞肺がん）、胃がん、頭頸部がん、卵巣がん、食道がん、子宮体がん、前立腺がん

ドセタキセル「ニプロ」の投与方法

- ドセタキセル「ニプロ」は、静脈から点滴注射によって投与します。通常、3～4週間ごとに1回の投与を繰り返しますが、患者さんによって異なりますので、医師にご確認ください。
- より効果的に治療を行ったり、副作用を抑えたりする目的で、他のお薬と組み合わせて投与されることがあります。
- 治療は外来（通院）で行われる場合と、入院で行われる場合があります。

ドセタキセルによる治療の流れ

ドセタキセル
1時間以上かけて
点滴静脈注射



3～4 週間後

ドセタキセル
1時間以上かけて
点滴静脈注射



ドセタキセル以外のお薬 ▶ 毎日あるいは決まった用法・用量で使用

ドセタキセル「ニプロ」投与の前に

次に挙げた項目に該当するものがありましたら、あらかじめ医師、看護師にお伝えください。

これまで(過去)

- ☒ お薬に対してアレルギー症状が現れたことがある

現在

- ☒ 何かのお薬(市販薬も含む)を使用している
- ☒ 他の病院で治療を受けている、
またはこれから受けようとしている
- ☒ 妊娠中または妊娠している可能性がある



ドセタキセル「ニプロ」投与中の注意点

点滴中は安静にし、もしも点滴中に次のような症状が現れたら、すぐに医師、看護師に知らせてください。

- ・点滴部位に痛み・焼けるような熱さを感じる
- ・点滴部位が腫れている・赤くなっている
- ・息苦しさ・胸の苦しさ・吐き気などを感じる

アレルギー症状P9



ドセタキセル「ニプロ」投与後の注意点

点滴が終わった後は、しばらく安静にしてください。

いつもと違う体調の変化を感じた場合は、医師や看護師、薬剤師に知らせてください。

※ドセタキセル「ニプロ」はアルコール成分を含まない「非エタノール製剤」です。

2.主な副作用とその対策



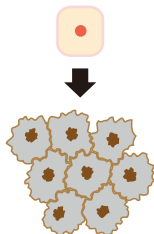
副作用はなぜ起こるのでしょうか？

抗がん剤は、がん細胞が増えるメカニズムを止めることで、治療効果を発揮するお薬です。がん細胞は増殖が活発で、抗がん剤はそれを目印にがん細胞を攻撃します。しかし、正常な細胞にも増殖が活発なものがあり、それらの正常細胞が抗がん剤の影響を受けると、副作用として現れます。

利 点

全身のがん細胞に
作用する

がん細胞

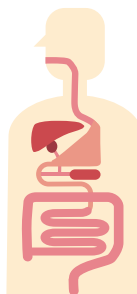
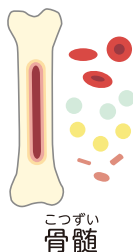


抗がん剤

欠 点

正常細胞にも作用
してしまう ▶副作用

正常な細胞



消化管の粘膜

特に、^{こつすい}骨髓(血液成分をつくる血球細胞)や毛根の細胞、消化管の粘膜の細胞は影響が出やすい。



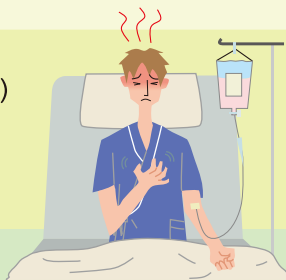
どんな副作用が、いつ頃現れるのでしょうか？

主に以下のような副作用がみられています。ただし、副作用には個人差があり、すべての患者さんに現れるわけではありません。また、どんな症状が、いつ頃、どの程度現れるのかについても、患者さんによって異なります。

主な副作用と現れやすい時期

当日(点滴中)

アレルギー症状(過敏症)
血管外漏出にともなう
腫れ・痛み



当日～数日

吐き気・嘔吐^{おうと}
食欲不振



当日～数週間

骨髄抑制^{こつずいよくせい}
脱毛
筋肉痛・関節痛
下痢

疲れ・倦怠感
口内炎・
味覚の変化
皮膚炎・発疹



数週間～数カ月

むくみ(浮腫)^{ふしゆ}
手足のしびれ
爪の変化
涙目



起こりうる副作用について理解を深めておくことで、症状が現れた時にお医者さんにすぐに相談できます。副作用をコントロールすることが、抗がん剤による治療の効果を高めます。



それぞれの副作用はどのようなものですか？

アレルギー症状(過敏症)

投与中にアレルギー症状(過敏症)が現れることがあります。多くは軽症ですが、まれに血圧の急激な低下や呼吸困難が起こることがあります。おかしいと感じたら、すぐに医師や看護師、薬剤師にお知らせください。



こんな症状に 要注意

- ・胸がドキドキする
- ・呼吸が苦しい
- ・胸が痛い
- ・顔がほてる
- ・汗が出る

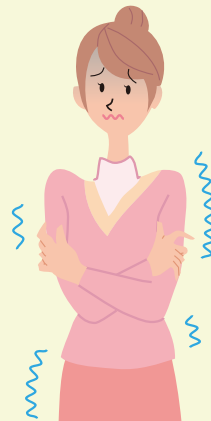


お薬や注射でアレルギー症状が現れたことのある方は、ドセタキセル「ニプロ」での治療を始める前に、必ず医師や看護師にお知らせください。

こつずいよくせい 骨髄抑制

ドセタキセル「ニプロ」が骨髄に作用して、血液の成分(白血球・血小板・赤血球)が減少してしまうことがあります。特に白血球(好中球)の数が少なくなると免疫力が低下し、感染症が起こりやすくなります。

次のような症状がある時は、必ず医師や看護師、薬剤師に連絡しましょう。



こんな症状に
要注意

- ・発熱(38℃以上)、寒気がする
- ・咳が出たり、のどが痛む
- ・排尿時に痛みがある、下痢が続く

対策

- ・帰宅時は手洗いとうがいを心がけましょう
- ・体を清潔に保ちましょう
- ・人混みを避け、マスクを着用しましょう
- ・風邪やインフルエンザにかかっている人には近づかないようにしましょう



かん しつ せい はい えん
間質性肺炎

肺の間質と呼ばれる部位に炎症が起こり、呼吸がしにくくなることがあります(間質性肺炎)。間質性肺炎が起こると、風邪に似た症状が現れます。ご自身で判断せず、必ず医師や看護師、薬剤師に連絡しましょう。



こんな症状に
要注意

- ・咳が出る(空咳)、熱っぽい(発熱)
- ・息切れがする、呼吸が苦しい
- ・体がだるい(倦怠感)

疲労感・倦怠感

体がだるい、重い、疲れやすいといった全身の倦怠感が現れることがあります。自己判断(例:がんの病気のせいだろう)は避け、症状が続く時は医師や看護師、薬剤師に相談しましょう。

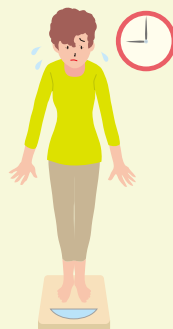
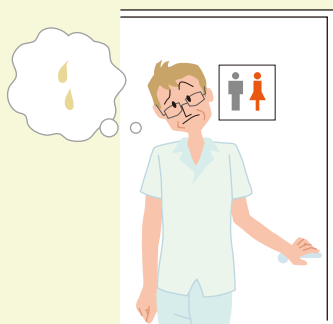
対策

- 無理をせず、睡眠や休養を十分にとりましょう
- 趣味を楽しむなど、自分なりのリラックス法を取り入れてみましょう



むくみ(浮腫)^{ふしゅ}

むくみ(浮腫)^{ふしゅ}はこの抗がん剤に特徴的な副作用です。お薬の作用で血液中の水分が血管の外にしみ出し、その水分が体内に溜まることで起こります。自然に治ることもありますが、症状が重くなると肺や心臓に負担がかかる場合があります。次のような症状がある時は、医師や看護師、薬剤師に相談しましょう。



こんな症状に
要注意

- 急に体重が増えた、尿の量が減った
- 手足や全身がむくんだり、体が重い

対策

- 毎日決まった時間に体重を測定し、記録をつけましょう
- 塩分や水分のとりすぎに注意しましょう
- 締めつけのきつい衣類(特に下着・靴下)や、きつい靴は避けましょう
- 体を動かしたり、お風呂にゆっくりつかったりして、血液の循環をよくしましょう
- 長時間の立ち仕事は避け、むくんだ足は高くして寝るとよいでしょう

吐き気・嘔吐・食欲不振

吐き気や嘔吐(気持ち悪くなったり吐いたりすること)、食欲不振が現れることがあります。次のような症状がある時や、つらいと感じた時は、我慢せずに医師や看護師、薬剤師に相談しましょう。



こんな症状に 要注意

- 吐き気や嘔吐が続き、食事や水分がほとんどとれない
- 吐き気や嘔吐が続き、仕事や日常生活に支障が出ている
- 吐き気止めのお薬が飲めない

対策

- 食べられる時に、食べられる物を、少しずつ食べるようにしましょう
- 食事は少量ずつ、そのぶん回数を多くしてとるようにするとよいでしょう
- 食事がとれない時は、なるべく水分をとるように心がけましょう(水、スポーツ飲料、フルーツジュースなど)
- 嘔吐した時は水分補給を心がけ、脱水症状を防ぎましょう
- 食べ物のにおいが気になる時は、冷ますとにおいが抑えられます
- 食後すぐに横にならないようにしましょう
- 体を締め付けるような衣類の着用は避けましょう

筋肉痛・関節痛

筋肉や関節の痛みが現れることがあります。つらいと感じる時は我慢せず、医師や看護師、薬剤師に相談しましょう。

対策

- 血行がよくなると症状が和らぐことがあります
 - ・ 痛みのある部分を温めてみましょう
 - ・ ゆっくり入浴して、体を温めるのも効果的です
 - ・ 体の中心に向かってマッサージしてみましょう



手足のしびれ

手足の指がしびれたり、感覚が鈍くなったりすることがあります。ボタンがかけづらい、物を落としやすい、つまずきやすいなど日常生活に支障がある場合は、医師や看護師、薬剤師に相談しましょう。

対策

- 手足の感覚が鈍くなっている時は、火傷やけがに注意しましょう
- 重いものはできるだけ持たないようにしましょう
- 転倒に注意しましょう

口内炎・味覚の変化

口内炎が現れることがあります(舌、歯ぐき、くちびる、頬の内側)。

口内炎は予防が大切ですので、日常生活では以下の点に注意しましょう。

対策(予防)

- ドセタキセル「ニプロ」での治療開始前に、虫歯を治療しておきましょう
- こまめにうがいをして口腔内を清潔に保ちましょう
- 歯ブラシはやわらかいものを使用しましょう



口内炎ができてしまったら

- 刺激の強い食べ物(辛い料理や酸味の強い果物など)はできるだけ避けましょう
- やわらかい食べ物に変えるほか、食材を小さく切ったり、やわらかく調理したりするのも効果的です

また、味覚が変化することもあります。ほとんどの場合、治療が終わると元に戻ります。治療中はご家族に協力してもらいながら、味付けを工夫してみましょう。

皮膚炎・発疹・眼症状

皮膚にしもやけやあかぎれのような症状、赤いぶつぶつが現れることがあります。保湿クリームや適切なお薬で改善することがありますので、医師や看護師に相談してみましょう。

また、涙目、目の充血、目やに、まぶたの腫れ、目があけにくいといった眼症状が現れることがあります。眼科の受診が必要になる場合もありますので、医師や看護師、薬剤師にお知らせください。



爪の変化

爪の変色や変形が現れることがありますので、日常生活では次のことに注意しましょう。



対策 (予防)

- 爪は短く切りそろえ、爪が何かに引っかかってはがれたり、出血するのを防ぎましょう
- 手洗いを心がけ、入浴時は足の爪もきれいに洗いましょう

爪がはがれてしまったら

- 患部を清潔に保ち、絆創膏などで保護しましょう

脱毛

毛髪をつくる細胞は抗がん剤の影響を受けやすく、抗がん剤治療の開始から3～4週間くらいで脱毛が始まります。頭髮だけでなく、まゆ毛、まつげなど全身の体毛が抜けることもあります。抗がん剤の治療が終われば、ほとんどの方が回復していきますが回復には個人差があります。

対策 (治療前)

- ・ 頭髮を短くカットしておくのもよいでしょう

対策 (治療中)

- ・ 治療中は髪に刺激を与えないようにしましょう
 - ・ 刺激の強いシャンプーを避け、髪・地肌をやさしく洗いましょう
 - ・ 毛先の柔らかいブラシを使い、ブラッシングは控えめにしましょう
- ・ 帽子やバンダナ、ウィッグ(かつら)を上手く利用してみましょう



その他、気になる症状があれば、医師、看護師、薬剤師にご相談ください。



治療中に、いつもと違う体の異常を感じたら、 どうすればよいでしょうか？

ドセタキセル「ニプロ」の副作用には、ご自身で異常を感じるもの（自覚症状のあるもの）や、病院で検査を受けなければ気づかないものがあります。

検査でわかる副作用は自覚しにくい反面、お医者さんは把握しやすいといえます。一方、疲労感や手足のしびれといった副作用は、ご本人やご家族からの報告がなくては、お医者さんが比較的把握しにくい副作用です。

ドセタキセル「ニプロ」の治療中は、体調の変化に注意しつつ記録を残して、定期的に主治医の先生に確認・相談するようにしましょう。



次ページの「治療・体調チェックシート」をご活用ください

治療・体調チェックシート

ドセタキセル「ニプロ」の治療中に感じた体調の変化や気になることがあれば記録しましょう。診察を受ける際は、この記録を主治医に見てもらい、気になることがあれば相談するようにしましょう。

記入例

日付	6/1	6/3	6/5	
ドセタキセル「ニプロ」投与を受けた日	☒	☐	☐	
検査を受けた日	☐	☐	☒	
体温(℃)	36.5	36.1	36.1	
体重(kg)	54.7	54.1	55.2	
食事の量	①・1・2・3	0・1・②・3	0・①・2・3	
	0:通常と同じ(通常よりも多め) 1:やや少ない			
気になる症状	息切れ・息苦しさ	①・1・2・3	①・1・2・3	①・1・2・3
		0:なし 1:少し 2:中程度 3:強い		
	疲労感・倦怠感	①・1・2・3	0・①・2・3	0・①・2・3
		0:なし 1:少し 2:中程度 3:強い		
	吐き気	①・1・2・3	①・1・2・3	①・1・2・3
		0:なし 1:吐き気はあるが、通常通り食事は食べられる		
	嘔吐	無・有	無・有	無・有
	下痢	無・有	無・有	無・有
	むくみ	無・有	無・有	無・有
筋肉痛・関節痛	無・有	無・有	無・有	
マヒ・しびれた感じがする	無・有	無・有	無・有	
皮膚炎・発疹	無・有	無・有	無・有	
他に気になったこと・困ったこと(自由記入)	家に帰ってから体が少し痒めた	口内炎が痛くて、夕食があまり食べられなかった		
併用薬(お薬の名前)				

診察を受けた日・気になる症状を感じた日に記録しましょう。

体温を数回測定した場合、一番高い値を記入してください。体重は出来るだけ毎日同じ時間に測定し、気になる増減は記録を残すようにしましょう。

当てはまる症状があれば、○をつけます。

体調の変化など、自由に記載しましょう。

日付		/	/	/
ドセタキセル「ニプロ」 投与を受けた日		☐	☐	☐
検査を受けた日		☐	☐	☐
体温(℃)		.	.	.
体重(kg)		.	.	.
食事の量		0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
		0:通常と同じ(通常よりも多め)		1:やや少ない
気になる症状	息切れ・息苦しさ	0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
		0:なし 1:少し 2:中程度 3:強い		
	疲労感・倦怠感	0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
		0:なし 1:少し 2:中程度 3:強い		
	吐き気	0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
		0:なし 1:吐き気はあるが、通常通り食事は食べられる		
	嘔吐	無 ・ 有	無 ・ 有	無 ・ 有
	下痢	無 ・ 有	無 ・ 有	無 ・ 有
	むくみ	無 ・ 有	無 ・ 有	無 ・ 有
	筋肉痛・関節痛	無 ・ 有	無 ・ 有	無 ・ 有
	マヒ・しびれた感じがする	無 ・ 有	無 ・ 有	無 ・ 有
	皮膚炎・発疹	無 ・ 有	無 ・ 有	無 ・ 有
他に気になったこと・ 困ったこと (自由記入)				
併用薬 (お薬の名前)				

/	/	/	/
☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐
.	.	.	.
.	.	.	.
0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
2: 少ない 3: ほとんど食べられない			
0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
2: 吐き気があり、食事があまり食べられない 3: 吐き気があり、食事がほとんど食べられない			
無・有	無・有	無・有	無・有
無・有	無・有	無・有	無・有
無・有	無・有	無・有	無・有
無・有	無・有	無・有	無・有
無・有	無・有	無・有	無・有
無・有	無・有	無・有	無・有

※コピーして記録を続けてください。

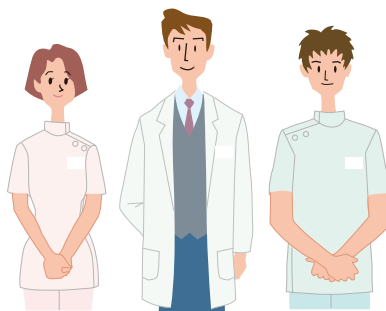
日付		/	/	/
ドセタキセル「ニプロ」 投与を受けた日		☐	☐	☐
検査を受けた日		☐	☐	☐
体温(℃)		.	.	.
体重(kg)		.	.	.
食事の量		0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
		0:通常と同じ(通常よりも多め)		1:やや少ない
気になる症状	息切れ・息苦しさ	0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
		0:なし 1:少し 2:中程度 3:強い		
	疲労感・倦怠感	0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
		0:なし 1:少し 2:中程度 3:強い		
	吐き気	0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
		0:なし 1:吐き気はあるが、通常通り食事は食べられる		
	嘔吐	無 ・ 有	無 ・ 有	無 ・ 有
	下痢	無 ・ 有	無 ・ 有	無 ・ 有
	むくみ	無 ・ 有	無 ・ 有	無 ・ 有
	筋肉痛・関節痛	無 ・ 有	無 ・ 有	無 ・ 有
	マヒ・しびれた感じがする	無 ・ 有	無 ・ 有	無 ・ 有
	皮膚炎・発疹	無 ・ 有	無 ・ 有	無 ・ 有
他に気になったこと・ 困ったこと (自由記入)				
併用薬 (お薬の名前)				

/	/	/	/
☐	☐	☐	☐
☐	☐	☐	☐
.	.	.	.
.	.	.	.
0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
2: 少ない 3: ほとんど食べられない			
0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3	0・1・2・3
2: 吐き気があり、食事があまり食べられない 3: 吐き気があり、食事がほとんど食べられない			
無・有	無・有	無・有	無・有
無・有	無・有	無・有	無・有
無・有	無・有	無・有	無・有
無・有	無・有	無・有	無・有
無・有	無・有	無・有	無・有
無・有	無・有	無・有	無・有

※コピーして記録を続けてください。

気軽に声をかけてください

副作用が現れる時期や種類、どのような程度かは、患者さんによって異なります。必ずしも副作用が出るとは限りませんが、もし副作用が現れた場合は、すぐに医師や看護師、薬剤師に相談しましょう。



かかりつけの施設情報

施設名

担当医師名

TEL